

はじめに

「Do you think and act Eco NAGAOKAKYŌ ?」地球規模で環境問題について考え、持続的発展が可能な社会を実現していくことは、私たち人類に課せられた喫緊の課題です。環境問題は、地球規模であっても、原因や解決策は、私たち一人ひとりの生活と密接に関わっています。そのため持続可能な社会の構築に向けては、地域に根ざした地道な取組みを着実に進めて行くことが大切です。



平成5年に制定された我が国の環境基本法では、国、地方公共団体、事業者、国民の責務が明らかにされ、環境保全に関しての施策の基本となる事項が定められました。環境基本計画については、環境基本法の規定に基づき、国全体の環境の保全に関する施策の総合的かつ長期的な施策の大綱を定めるものとして、平成24年に第四次環境基本計画が策定されています。

長岡京市環境基本計画はこれらの趣旨を踏まえながら、本市の総合計画や都市計画マスタープランなどとも整合を図っており、幅広い視点から環境をとらえた総合的な環境まちづくりのための基本指針として、位置付けるものです。

本市では、長岡京市第3次総合計画に掲げる将来都市像「住みつづけたい みどりと歴史のまち 長岡京」の実現に向け、「環境」「健康」「安全」の3つのキーワードを基本とした施策の推進に努めており、「環境」に取り組む姿勢として、平成21年に「“環境の都”長岡京市環境都市宣言」を行い、これまでも多くの市民団体の皆さんが環境問題について真剣に考え、行動し、活動を積み重ねてきてくださいました。

このたびの第二期環境基本計画では、「エコタウン・エコライフのシフトアップ!」、「西山の魅力アップ!」、「環境づくりの市民力アップ!」の3つの柱について、前回の環境基本計画の計画期間において、本市が全国に発信した環境に関する先進的な市民活動をシンボル施策として第5章に掲げ、その活動をトップランナーとして内外に普及拡大させることをめざしています。市民、事業者、行政等地域の多様な主体が力を合わせ、チャレンジしながら次世代とともに未来を創造する行動を提起していきたいと考えています。

めざすべき将来都市像「つむぎ織りなす“環境の都”長岡京」の実現に向け、今後とも皆様方の積極的な参画をお願いします。

平成25年3月

長岡京市長

小田 豊

長岡京市第二期環境基本計画の構成

第1章 長岡京市環境基本計画について

- 1 計画の位置づけと考え方
- 2 環境の範囲
- 3 めざすべき将来像
- 4 持続可能なまちづくりの基本理念
- 5 “環境の都”長岡京市環境都市宣言

第2章 社会経済の動向と長岡京市の環境について

- 1 社会経済の動向
- 2 長岡京市の環境づくりの成果と主要課題

- 1 エネルギーを大切にすまちづくりを進めます！
- 2 資源循環型の社会づくりを進めます！
- 3 自然環境を守ります！
- 4 快適な都市環境を創り出します！
- 5 協働・環境学習・エコアクションに自ら取り組みます！

第3章 基本方向



- (1) 再生可能エネルギーの活用
- (2) 省エネルギーの推進
- (3) エコ建築の普及
- (4) エコ交通システムの導入

- (1) 廃棄物の発生抑制・再生利用の推進
- (2) 資源回収の推進
- (3) 廃棄物の適正処理
- (4) 水資源の有効活用・水環境の整備

- (1) 西山の保全・再生・活用
- (2) 竹林の保全・再生・活用
- (3) 環境にやさしい農業の推進
- (4) 水辺環境の保全・再生

- (1) 身近な緑の保全・創出
- (2) 環境に配慮した都市の整備
- (3) 歴史文化資源の保全・活用
- (4) 環境美化の推進
- (5) 適切な環境管理

- (1) 市民活動のサポート機能の拡充
- (2) 環境を担う人づくり・人結び
- (3) 環境学習の推進

第4章 基本施策

- 1 エネルギーを大切にすまちづくり
- 2 資源循環型の社会の形成
- 3 自然環境の保全
- 4 快適な都市環境づくり
- 5 協働・環境学習・エコアクションの推進

環境基本計画の計画期間における先進的な市民活動モデル

- ☆環境学習プログラムと連動させた省エネ設備の普及
- ☆資源利用を前提とした里山の維持管理
- ☆地域参加型環境学習プログラムの構築

特徴を生かした環境まちづくり

- ☆エコタウン・エコライフのシフトアップ！
- ☆西山の魅力アップ！
- ☆環境づくりの市民力アップ！

第5章

“環境の都”ステップアップ・チャレンジ

～次世代とともに未来を創る、Second Decadeの行動提起～

5つのEのエコ・プロモーション

+E

Enjoyment
～みんなで楽しく～

Empowerment
～力を引き出して～

Education
～環境教育を～

Employment
～雇用をつくって～

Economy
～経済の循環を～

第6章 計画の推進

- 1 計画の長期的展望とステップアップ・チャレンジ
- 2 総合的な視点の重視
- 3 実施計画における事務事業との連動
- 4 計画の進行管理

目 次

第1章 長岡京市環境基本計画について	2
1 計画の位置づけと考え方	2
2 環境の範囲	4
3 めざすべき将来像	5
4 持続可能なまちづくりの基本理念	6
5 “環境の都”長岡京市環境都市宣言	14
第2章 社会経済の動向と長岡京市の環境について	16
1 社会経済の動向	16
2 長岡京市の環境づくりの成果と主要課題	19
第3章 基本方向	24
1 エネルギーを大切にするまちづくりを進めます！	24
2 資源循環型の社会づくりを進めます！	24
3 自然環境を守ります！	25
4 快適な都市環境を創り出します！	25
5 協働・環境学習・エコアクションに自ら取り組みます！	26
第4章 基本施策	28
1 エネルギーを大切にするまちづくり	28
2 資源循環型社会の形成	30
3 自然環境の保全	32
4 快適な都市環境づくり	34
5 協働・環境学習・エコアクションの推進	36
第5章 “環境の都”ステップアップ・チャレンジ	40
1 エコタウン・エコライフのシフトアップ！	41
2 西山の魅力アップ！	44
3 環境づくりの市民力アップ！	47
4 +E エコ・プロモーション	50
第6章 計画の推進	56
1 計画の長期的展望とステップアップ・チャレンジ	56
2 総合的な視点の重視	57
3 実施計画における事務事業との連動	57
4 計画の進行管理	57
資料	60
1 現況データ等	60
(1) 人口・土地利用	60
(2) 緑	61
(3) 水（水道、雨水利用）	64
(4) エネルギー	66
(5) ごみ	68
(6) 交通	70
(7) 各種調査の結果	72
2 策定経過等	94